



音楽でひろがる笑顔
特定非営利活動法人OnPal



News Letter Vol. 9

2024.5.1号

発行：福岡市中央区笹丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」
Tel・Fax：092-761-2853 E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp HP：<https://onpal.org/>

2023年度の活動成果と2024年度の活動目標

2023年度は、各地のイベントが次々に再開されて音楽活動復活の年になりました。しかし、残念ながら九州大学病院や福岡市立こども病院などへの訪問再開はまだまだ先のようです。

そのような中でOnPalでは、のぞえの丘病院(児童思春期精神科：久留米市)、向陽台病院(児童思春期精神科：熊本市)や南福岡特別支援学校などを訪問してコンサート等を行いました。

また、九大病院やこども病院に向けては、スタジオからのオンラインライブで「チェロ・コントラバスの授業」「ヴァイオリンの授業」「オーボエ・ファゴットの授業」「クリスマスコンサート」を行ったほか、元気アートプロジェクトによる「クリスマスツリーづくり」なども行いました。画面越しですが院内学級の子ども達は、楽器クイズに答えたり、音楽家に質問したり、また、具合が悪く教室に出てこられない病室の児童や、自宅療養中の児童も参加できるのは、訪問活動にはないオンライン最大のメリットです。

そしてもう一つの大きなメリットが、どんなに遠い病院へも音楽を届けられることです。OnPalでは、2023年6月から全国の病院に向けたオンライン配信をスタートしました。12月に行ったクリスマスコンサートでは10県15病院の院内学級が参加し、100人を超える病気の子ども達にクリスマスを楽しんでもらうことができました。

もちろんYouTubeの「おんぱるチャンネル」も続けており、「花火大会」「サマーコンサート」「鍵盤ハーモニカ授業」「ホルン授業」などを新しくアップロードしました。インターネットを活用したこれらの活動は「タケダ・ウェルビーイング・プログラム2023」の助成を受けて実現したものです。

2024年度は、訪問活動については訪問先の施設数や訪問回数を増やして7回実施したいと考えています。また、オンラインライブ配信は、音楽とコンサートだけでなく、元気アートプロジェクトによるアート授業を加えて、九大病院やこども病院に向けて8回、全国に向けて3回実施する予定です。

その他、OnPalでは会員の演奏家を中心に、幼児、小中学生向けの音楽会や、公民館、老人ホームなどのコンサート、企業のイベント等におけるコンサートなど、様々な音楽イベントを承っています。

この収益は、賛助会員の会費やご寄付、助成金とともに、OnPalのボランティア活動を支える大切な活動資金になっています。これからも「音楽でひろがる笑顔」をポリシーに活動を続けてまいりますので、引き続きみなさまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2023年度の主なボランティア活動

2023年度は、オンラインと訪問を合わせて11回の病院ボランティア活動を実施しました。

また、Youtube「おんぱるチャンネル」も新たに4作品をアップロードしており、現在28作品、チャンネル登録者数も88人になっています。

- 5月24日(水) 九大病院・こども病院 チェロ・コントラバス音楽授業(ライブ配信)
- 6月21日(水) 九大病院・こども病院 花火大会絵画アート授業(ライブ配信)
- 6月30日(金) あいち小児保健医療総合センター・福井大学医学部付属病院
チェロ・コントラバス音楽授業(ライブ配信)

- 10月16日(月) 南福岡特別支援学校 オーボエ・ファゴット音楽授業(訪問)
10月21日(土) のぞえの丘病院 オータムコンサート(訪問)
11月1日(水) 九大病院・こども病院 ヴァイオリン音楽授業(ライブ配信)
11月21日(火) 向陽台病院 オータムコンサート(訪問)
11月22日(水) 九大病院・こども病院 クリスマスツリーアート授業(ライブ配信)
12月6日(水) 九大病院・こども病院 クリスマスコンサート(ライブ配信)
12月18日(月) 10県15病院 クリスマスコンサート(ライブ配信)
(青森県、茨城県、埼玉県、静岡県、愛知県、福井県、奈良県、岡山県、大分県、沖縄県)
3月15日(金) 九大病院・こども病院 オーボエ・ファゴット音楽授業(ライブ配信)

クリスマスコンサートのオンラインライブ配信

クリスマスコンサートのライブ配信を、12月6日に九大病院とこども病院、12月18日には全国の院内学級に向けて行いました。初めての全国に向けた配信は、6月30日に「チェロとコントラバスの授業」を福井県と愛知県の病院に向けて行いましたが、クリスマスコンサートはさすがに人気が高く、北は青森県弘前市から南は沖縄県八重山市(石垣島)まで、南北2500kmにある10県15の病院が参加してくれました。

クリスマスコンサートは訪問活動やおんぱるチャンネルで何度も行っているのですが、子どもが喜ぶプログラムは良くわかっています。「もろびとこぞりて」「あわてんぼうのサンタクロース」「サンタが街にやってくる」「きよしこの夜」「シングルベル」「赤鼻のトナカイ」などの定番のクリスマスソングのほか、「アナと雪の女王メドレー」や今の子ども達が一番喜ぶ「アイドル」&「強風オールバック」など、50分間のコンサートを飽きずに楽しんでもらえるプログラムを企画しました。しかし今回は対面ではなくオンライン、それも同時に15か所もの院内学級への同時配信です。どうやったら子ども達がスタジオとの距離を感じることなく楽しんでもらえるのか、さすがに経験のない挑戦でした。

そこでみんなで知恵を絞り、3つの演出を考えました。1つ目は、ミニサンタのオブジェをプレゼントすること。2つ目は、発泡スチロールペーパーで作った雪の結晶を降らせること。3つ目は、星のオブジェに願いごとを書いてもらうことでした。ミニサンタと雪の結晶と星のオブジェは、当日の進行表や注意書きなどを添えて事前に郵送しました。

当日の演出は以下のとおりです。スタジオのサンタクロースが画面に向かってミニサンタのオブジェをプレゼントすると、それに合わせて院内学級の先生が子ども達にプレゼントを手渡します。「きよしこの夜」の歌に合わせて、スタジオと一緒に子ども達の頭上からの雪の結晶を降らせてもらいます。最後にそれぞれの病院の子ども達に呼びかけながら各病院の名前を書いた星のオブジェをスタジオの大きなクリスマスツリーに貼って、一緒に「星に願い」を歌うというものです。

それぞれの病院の様子がZOOMの画面に映し出されます。みんながとても楽しそうに体を動かしている院内学級、始終にこにこ笑顔で応えてくれた男の子、病室から参加した中学生の女の子は、最初は具合が悪そうでしたが、いつの間にか看護師さんがノリノリで踊り出して一緒に楽しんでいました。100人を超える子ども達の満面の笑顔に、私たちも感動で涙が出るほど嬉しくなりました。

みなさんから沢山の感想やお礼の手紙などをいただきましたのでごく一部ですが紹介しましょう。

「サンタさんからのプレゼントや星、曲の途中で降ってきた雪など、どれも一つ一つ手づくりで凄いなと思った」「今回のクリスマスコンサートで全国の色んな病院とつながり一緒に楽しむことができてよかった。」「今の温度は？弘前市は-3℃・石垣島は24℃にはびっくりした。」「最近の曲も演奏してくれたので嬉しかった」「参加された方々の様子も見ることができ、繋がりを感しました。」「全国に自分と同じ病気で闘っている子がいるんだなと思った」「事前にプレゼントを届けてくださり、オンライン上で同じことが起こる状況が嬉しかった」「楽しかったです、サンタと雪のプレゼントありがとう」。特に、全国の子ども達が一緒にクリスマスコンサートを楽しむことができたことを喜ぶ声をたくさんいただきました。このことは当初はあまり気が付いていなかったのですが、確かに入院している子ども達は院内学級の友だち以外と接することがほとんどありません。画面越しとはいえ、たくさんの仲間と一緒になれたことがとても新鮮で嬉しかったようです。

企画からオブジェの制作、発送など、準備はとても大変でしたが、たくさんの笑顔を見ることができて

本当にやって良かったと思えました。この全国に向けた配信は、「タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2022・2023」の助成によって実現したものです。心より感謝申し上げます。

全国の入院している子ども達の笑顔の為、2024年度はより多くの病院にオンライン配信を届けたいと考えています。



向陽台病院で訪問活動を再開しました

2020年2月以来、3年9か月ぶりに熊本市北区にある向陽台病院を訪問しました。

今回はオータムコンサートです。秋の歌メドレーの「虫の声」では、虫の映像から虫の音が出るように仕組みましたが、どこからか聞こえるリンリン、ガチャガチャという音にみんな驚いた様子でした。「強風オールバック」や「アイドル」を歌うと、体を揺らす子や一緒に歌う子など一番人気。「パプリカ」では3つのリズムパートが書かれた楽譜を映写して練習してもらい、シェイカー、サウンドシェイプ、しゃもじなどを使って一緒に演奏を楽しみました。最後は「365日の紙飛行機」です。一人でたくさん紙飛行機を準備している子どももいて、歌に合わせて楽しそうに飛ばしてくれました。私たちと子どもたちが同じ空気感で一緒に盛り上がるこの雰囲気は、さすがにオンラインでは難しいですね。



OnPalの現状

(会 員)

正 会 員：19名（内音楽家14名）

賛助会員：団体17社（41口）、個人8名（23口）

協力会員：1名

会員の音楽家

フルート／高木華子、白木彩子 オーボエ／桐谷美貴子
 ヴァイオリン／有働智子、山下佳恵 チェロ／井上 忍
 マリンバ／竹下 恵 ピアノ／吉富淳子、安浪由紀子、扇谷三菜子、道家由志愛
 ソプラノ／林 麻耶、曲尾理紗 メゾソプラノ／福田綾子
 （協力会員）ピアノ／真隅政大

2023 年度決算	
【収入】	
会費	545,500
寄付金	82,937
助成金	1,470,000
事業収益	975,000
利息	12
雑収益	9,000
合計	3,082,449
【支出】	
事業費	2,313,614
（人件費、音楽家謝金、交通費、消耗品費、 動画編集委託費、配信操作委託費など）	
管理費	881,539
（プロバイダー料、消耗品費、ホームページ制作費、 パンフレット印刷費、10周年パーティ費など）	
合 計	3,195,153
増減額	▲112,704
前期繰越金	1,259,645
次期繰越金	1,146,941

2024 年度予算	
【収入】	
会費	531,500
寄付金	50,000
助成金	1,496,000
事業収益	165,000
利息	10
雑収益	0
合計	2,242,510
【支出】	
事業費	2,144,000
（人件費、音楽家謝金、交通費、消耗品費、 動画編集委託費、配信操作委託費など）	
管理費	293,800
（プロバイダー料、消耗品費など）	
合 計	2,437,800
増減額	▲195,290
前期繰越金	1,146,941
次期繰越金	951,651

OnPalからのお願い

OnPalの活動を支援していただく方を募集しています。支援の方法は、寄付の他、賛助会員、コンサートや派遣演奏の依頼など様々です。オリジナルの「うんちはかせ」や「どんぐり山のマロンちゃん」などの演奏もできます。

ご支援いただいた資金は、音楽家への謝金や組織の運営費として使わせていただきます。病気の子どもたちに笑顔を届ける活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、私たちと一緒に活動していただくボランティアの音楽家・スタッフも募集しています。表紙の連絡先にお問い合わせください。



[おんぱるチャンネル](#) [検索](#)

いいね！と思われたらチャンネル登録をお願いします。

賛助会員

